

園芸療法未来会議「地域ブロック会議」参加者募集

園芸療法学会 2020 年大会 大会長の石神洋一です。

コロナ禍でそれぞれの現場で大変な思いをされていることと思います。状況は大変ですが、こんな時こそ園芸療法の力が発揮されるときではないかと感じています。

2020 年大会のテーマは「園芸療法の未来を拓く」です。参加型大会を目指し、参加者といっしょに園芸療法の明るい未来を考え、参加者が勇気をもって現場に戻る。そんな大会にしたいと思っています。

【園芸療法未来会議】

目玉企画として 2 日目に「園芸療法未来会議」というシンポジウムを開催します。園芸療法の未来について話し合い、未来への提言を行うシンポジウムです。

シンポジウムでの最初のプログラムは、全国を 7 ブロックに分けた「地域ブロック会議」の代表者からの発表です。園芸療法の未来について、事前に各地域でまとめた意見を発表します。

次に、その意見をもとにシンポジウムを行い、パネリストたちの議論と会場とのやりとりを行い、大会としての未来への提言を取りまとめる予定です。

「園芸療法未来会議」で発表するための意見をまとめる重要な役割を担うのが、これから大会までの期間を通して行う「地域ブロック会議」です。

【地域ブロック会議】

大会までの半年間、全国を 7 つのブロックに分け地域ブロック会議を開催します（コロナウイルスの影響で、今年度は主にオンライン会議にて対応）。

会議では、地域でそれぞれの参加者が行っている園芸療法の実際（園芸療法の今）や、それぞれが抱える課題などについて情報共有し、十分に地域の状況や仲間への理解が深まったところで園芸療法の未来について話し合い、シンポジウムでの発表内容をまとめていきます。

地域分けと、各地の代表者は以下の通りです。

ブロック	代表者	担当都道府県
------	-----	--------

北海道	劔持卓也(介護老人保健施設かけはし) kenmochitakuya13@gmail.com	北海道
東北・北関東	毛利ユカ (いばらき園芸療法研究会) ibaraki-ht@isis.ocn.ne.jp	青森、秋田、岩手、山形、宮城、茨城、栃木、福島、群馬
関東	小濱絵美 (介護老人保健施設ひぐらしの里) t52rnx85ft@i.softbank.jp	東京、埼玉、千葉、神奈川
中部・北陸	萩原新 (医療法人蜻蛉会南信病院) arata_-_southernwood@hotmail.co.jp	山梨、静岡、新潟、長野、岐阜、愛知、富山、石川、福井
関西	田崎史江 (大阪河崎リハビリテーション大学) tazakif@kawasakigakuen.ac.jp	大阪、京都、滋賀、奈良、兵庫、和歌山、三重
中・四国	丸山恵利加 (やない花のまちづくり振興財団) awaji03ht14@yahoo.co.jp	岡山、広島、鳥取、島根、香川、高知、徳島、愛媛、山口
九州・沖縄	菊川裕幸 (元西日本短期大学 丹波市教育委員会) ag19041@s.okadai.jp	福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄

【地域ブロック会議参加方法】

○「興味がある」と思ったら、ご自分が住んでおられる地域の地域ブロック代表者に直接メールで連絡を入れてください。

○地域ブロック代表者から会議スケジュールなどの連絡が入ります

○不明な点、お問い合わせ、メールが送れない場合などは大会長 石神洋一までお問い合わせください。

(特定非営利活動法人たかつき デイサービスセンター晴耕雨読舎 所長 石神洋一
ishig@npo-takatsuki.org 電話：072-689-9112)

【園芸療法未来会議の趣旨】

園芸療法を社会の中でどんなふうにしていきたいのか、自分は園芸療法を使ってどんなことをしていきたいのか、園芸療法士としてどんなふうになりたいのか、園芸療法の未来についてみんなで明るく大きな夢を語れるような会にしたいと思っています。

園芸療法未来会議の趣旨は、園芸療法に携わるものが自ら園芸療法の未来を切り拓いていこうというものです。この未来会議を通じた提案や提言を学会に渡して、学会に何か

をしてもらおうというものではありません。

園芸療法の未来を作っていくのは、それぞれの地域、現場で日々奮闘されている皆さんです。自分たちが主体になって園芸療法の未来をデザインしていくというつもりでご参加ください。

医療、福祉、介護、地域コミュニティ、教育、研究など様々な分野の実践者の方に集まっていただきたいと思います。

日本の園芸療法を良くしたいと思っている皆さん、ぜひご参加ください。

園芸療法未来会議 今後のスケジュール

5月	園芸療法未来会議参加者募集 地域ブロック代表者と各地の参加希望者がつながる
6月～10月	地域ブロック会議を各地で開催 地域ブロック代表者と実行委員会メンバーによる代表者会議も随時開催
11月	地域ブロックごとの意見を取りまとめ 全国の意見を取りまとめ
11月21日～22日	園芸療法学会2020年大会2日目、園芸療法未来会議でそれまでの成果を発表
11月23日	地域ブロック代表者と学会理事が会議。園芸療法の未来への提案をどのように実現していくかを検討する。

※今年度の大会は、新型コロナウイルス蔓延の影響で、予定が変更される可能性が大きいです。予定が変更になった場合でも、園芸療法未来会議は継続して開催し、変更になった大会で成果を発表していただく予定です。